

前田委員（自民議連）

令和2年3月11日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）魅力ある公立高等学校づくりについて

公立高等学校の更なる定員割れを防ぐためには、魅力にあふれ、特色ある公立高等学校づくりが不可欠であると考えますが、今後の公立高等学校の目指すべき姿をどのように描いているのか、教育長に伺う。

（答）

県立高等学校につきましては、平成26年2月に策定した「今後の県立高等学校の在り方に係る基本計画」などに基づき、

- ・ 大学と連携したカリキュラム開発や
- ・ 地域や企業等と連携した実践的・体験的な活動

を実施するなど、県立高等学校の特色づくりを進めているところでございます。

今後も、各学校におきまして、生徒・保護者のニーズに応える特色ある学校づくりを、一層推進し、「広島で学んで良かったと思える日本一の教育県」を実現してまいりたいと考えております。